

令和7年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：建設部公園管理課

1 施設概要

施設名称	不入斗公園ほか8箇所
指定管理者名	一般財団法人シティサポートよこすか
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	<p>不入斗公園においては、除草や備品管理、修繕といった日常管理が行き届いていた。</p> <p>衣笠公園も路面や階段の補修が丁寧に行われ、園内全体が美しく保たれている。</p> <p>光の丘公園では、樹木剪定や除草作業が徹底され、周辺道路の通行に関する利用者意見にも真摯に対応し、適切な検討がなされた。</p> <p>西公園では、利用者要望を受けて喫煙所の配置を変更、新たに整備するとともに、老朽化した施設の補修も随時進められている。</p> <p>湘南国際村西公園では、園内全体の除草が十分に施され、安定した管理状況となっている。</p> <p>佐原2丁目公園は、劣化箇所に適切な補修を行っているほか、従来の管理方法に満足することなく、より良い管理に向けた取組が見られた。</p> <p>大津公園においては、計画的な除草や観覧席破損部の補修、腐食したパーゴラの迅速な撤去など、危険箇所への素早い対応が行われた。</p> <p>はまゆう公園では、桜の開花情報をホームページで発信するなど、一般来園者も意識した対応が評価できる。</p> <p>根岸公園では、季節行事に合わせた装飾を実施し、利用者満足度向上を目指す積極的な取組が見られた。</p> <p>総じて、除草や修繕の実施状況、利用者からの意見・要望への誠実な対応、利便性や安全性への配慮、施設の美観維持、さらにはイベントや情報発信を通じた魅力向上への工夫など、各公園ともに多角的な観点から管理が行われており、今後も、これらの良好な取組を継続・発展させることで、利用者の満足度や安全性、そして公園の地域的価値のさらなる向上が期待できる。</p>
5月	<p>不入斗公園では、広域にわたる植栽管理が計画的に行われており、緑地の</p>

	<p>健全な維持に寄与している。</p> <p>衣笠公園では、不陸整正や指標ポイントの打ち直しなど、細部にわたる整備が継続的に行われ、良好な整備状況を保っていた。</p> <p>光の丘公園では、公園利用に伴う交通課題を受け、駐輪方法の見直しを行うなど、状況に応じた柔軟な対応が実施されている。</p> <p>西公園においては、フェンス等の劣化した施設に対し、適宜修繕が行われており、安全性の確保に努めている。</p> <p>湘南国際村西公園では、施設修繕とともに花壇の手入れも丁寧に行われており、園内の美観向上が図られていた。</p> <p>佐原2丁目公園では、施設や設備の修繕に加え、花壇の整備にも注力しており、施設利用者のみならず一般来園者にとっても快適な空間づくりがなされている。</p> <p>大津公園では、日常の施設管理だけでなく、地域行事に伴う関係団体との調整についても、十分な体制のもと円滑に実施されていた。</p> <p>はまゆう公園では、園内状況の的確な把握に基づく計画的な対応がなされ、ベンチ設置など利用者満足度を高める取り組みも確認された。</p> <p>根岸公園では、季節の装飾によって公園の雰囲気づくりがなされるとともに、団体利用時には交通安全指導が行われるなど、施設の特性に応じた適切な運営が実施されている。</p> <p>総じて、施設特性や利用実態を的確に捉え、計画的な管理と迅速な対応を両立させており、市民が安心して利用できる良好な公園環境の維持に努めている。</p>
6月	<p>不入斗公園では、開票所設営に伴い必要となる駐車場の運用に関して、担当課との綿密な調整を通じて円滑な対応が図られており、協力的かつ柔軟な運営姿勢が示された。</p> <p>衣笠公園では、夏季の暑さ対策としてテントや葦簀の設置を行い、熱中症予防に向けた利用者への配慮が徹底されている。</p> <p>光の丘公園では、雑草が繁茂しやすい時期であるにもかかわらず、園内は十分に除草され、良好な景観と快適な利用環境が維持されていた。</p> <p>西公園では、近隣施設との調整や連携を丁寧に行い、地域との良好な関係を維持しながら管理がなされている点が評価できる。</p> <p>湘南国際村西公園においては、単に現状を維持するだけでなく、より良い施設環境を目指した積極的な整備が実施されており、利用者ニーズに応える姿勢が見られる。</p> <p>佐原2丁目公園では、破損備品の修繕や、野球場外脇への人工芝敷設などを通じ、施設全体の快適性向上に寄与している。</p>

	<p>大津公園では、施設の計画的な除草や良好な植栽管理に加え、チャドクガの駆除、パーゴラの腐食部撤去など、利用者の安全性に配慮した対応がなされた。</p> <p>はまゆう公園では、職員の作業効率向上を図る工夫も取り入れられ、管理体制に対する意識の高まりが感じられる。</p> <p>根岸公園では、利用状況に応じた道路白線の追加など、現場状況をよく把握した上での的確な対応がなされていた。</p> <p>総じて、きめ細やかな対応や積極的な維持管理の取り組みが随所に見られ、各公園の特性や利用者ニーズを踏まえた質の高い管理運営が着実に実施されている。</p>
7月	<p>不入斗公園では、物品の補修を可能な範囲で内製化し、これまでに培った技術を活用することで修繕費の削減につなげており、効率的な管理が実現されている。</p> <p>衣笠公園では、グラウンドの整備を日常的に行い、良好な利用環境を維持しているほか、防球ネット支柱の錆落としや再塗装を実施し、施設寿命の延伸に努めていた。</p> <p>光の丘公園では、庭球場人工芝の摩耗による下地露出に対してパッチ補修を施すなど、限られた条件下でも工夫を凝らした改善が図られている。</p> <p>西公園では、土砂流出部分の補修や園内塗装の実施など、利用状況を踏まえた機動的な対応が進められ、きめ細かな維持管理の姿勢が見られた。</p> <p>湘南国際村西公園では、利用者通路への人工芝敷設や庭球場内パラソルの固定台設置といった整備を行い、実際の利用形態に即した環境づくりが進められている。</p> <p>佐原2丁目公園では、野球場防球ネットの補修を継続的に実施し、必要経費を抑えつつ安全性を確保するなど、計画的な管理がなされていた。</p> <p>大津公園では、園内全体の除草を徹底するとともに、庭球場人工芝の補修を行うことで、快適性と機能性を兼ね備えた環境整備に力を入れている。</p> <p>はまゆう公園では、老朽化した案内板の更新を計画的に進めるほか、暑さ指数の確認を十分に行うなど、利用者の安全確保に直結する取り組みが行われた。</p> <p>根岸公園では、季節感を取り入れた装飾を施し、利用者が楽しめる工夫を凝らすことで、施設の魅力を高めている。</p> <p>総じて、各公園における指定管理者の取り組みは、日常的な維持管理にとどまらず、効率性の向上や安全性の確保、さらには利用者満足度の向上にまで目を向けた内容となっている。また、大規模な大会が開催される際には、会場としての各公園が円滑に機能するよう、大会運営者や関係団体との調整</p>

	を密に行い、滞りない大会運営となるよう寄与していた点は高く評価する。
8月	<p>不入斗公園では、園内全体の除草を計画的に実施しているほか、ベース埋め込み金具の錆落としなど、利用者からの要望に対して迅速かつ柔軟に対応している。また、パーゴラに遮光ネットを設置し、夏季の快適な利用環境づくりに努めており、利用者への配慮が感じられる取組である。</p> <p>衣笠公園では、新たにミストを設置し、熱中症対策を強化している。夏季の安全対策に積極的に取り組む姿勢は評価する。</p> <p>光の丘公園では、庭球場人工芝の摩耗による下地露出に対し、継続的にパッチ修復を行っており、継続した施設管理に期待ができる。</p> <p>西公園においては、廃材を有効活用して観覧席を新設し、利用者満足度の向上に貢献している。また、遊具の劣化箇所に対して補修を行い、安全確保にも努めている。</p> <p>湘南国際村西公園では、遊歩道の拡張により回遊性を高め、利用者サービスの向上を図っている。園内の美化や整備も行き届いており、良好な景観が保たれている。</p> <p>佐原二丁目公園では、地盤沈下による影響に対し、現場状況を的確に判断しながら補修対応やスロープ設置を行うなど、安全面に配慮した柔軟な管理がなされている。</p> <p>大津公園では、広域にわたる除草を実施し、施設の美観維持に努めている。また、夏季の整備を通じて、利用者にとって快適な環境を提供できるよう尽力している。</p> <p>はまゆう公園では、施設の劣化に対し迅速に修繕を行っており、いずれの整備も丁寧で、質の高い環境を維持している。</p> <p>根岸公園では、主な利用者が小学生等であることを踏まえ、暑さ指数（WBGT）の掲示や、自転車貸出しの可否を指数に応じて周知するなど、安全教育的な工夫を凝らした管理が行われている。</p> <p>総じて、各公園の特性や利用状況を的確に把握し、利用者の安全と快適性の両立を図りながら、計画的な維持管理を実施している。引き続き、地域に根ざした質の高い公園運営を期待するものである。</p>
9月	<p>不入斗公園では、物品の補修を可能な範囲で内製化し、これまでに培った技術を活用することで修繕費の削減につなげており、効率的な管理が実現されている。</p> <p>衣笠公園では、グラウンドの整備を日常的に行い、良好な利用環境を維持しているほか、防球ネット支柱の錆落としや再塗装を実施し、施設寿命の延伸に努めていた。</p>

	<p>光の丘公園では、庭球場人工芝の摩耗による下地露出に対してパッチ補修を施すなど、限られた条件下でも工夫を凝らした改善が図られている。</p> <p>西公園では、土砂流出部分の補修や園内塗装の実施など、利用状況を踏まえた機動的な対応が進められ、きめ細かな維持管理の姿勢が見られた。</p> <p>湘南国際村西公園では、利用者通路への人工芝敷設や庭球場内パラソルの固定台設置といった整備を行い、実際の利用形態に即した環境づくりが進められている。</p> <p>佐原2丁目公園では、野球場防球ネットの補修を継続的に実施し、必要経費を抑えつつ安全性を確保するなど、計画的な管理がなされていた。</p> <p>大津公園では、園内全体の除草を徹底するとともに、庭球場人工芝の補修を行うことで、快適性と機能性を兼ね備えた環境整備に力を入れている。</p> <p>はまゆう公園では、老朽化した案内板の更新を計画的に進めるほか、暑さ指数の確認を十分に行うなど、利用者の安全確保に直結する取り組みが行われた。</p> <p>根岸公園では、季節感を取り入れた装飾を施し、利用者が楽しめる工夫を凝らすことで、施設の魅力を高めている。</p> <p>総じて、各公園における指定管理者の取り組みは、日常的な維持管理にとどまらず、効率性の向上や安全性の確保、さらには利用者満足度の向上にまで目を向けた内容となっている。また、大規模な大会が開催される際には、会場としての各公園が円滑に機能するよう、大会運営者や関係団体との調整を密に行い、滞りない大会運営となるよう寄与していた点は高く評価する。</p>
10月	<p>不入斗公園では、運動施設の備品が劣化し破損することが度々あるが、迅速に補修を行い、再利用することで費用削減に貢献している。</p> <p>衣笠公園では、場外への越球を防止するためにネットを設置し、事故防止に努めている。また、グラウンドの不陸整正をこまめに実施し、良好な状態が維持されていた。</p> <p>光の丘公園では、施設の補修や除草に加え、市内中学校の職場体験を受け入れ、十分な協力体制がとられている。</p> <p>西公園では、施設の塗装が積極的に行われ、清潔感のある環境が創出されるとともに、施設の寿命が延ばす努力が見られた。</p> <p>湘南国際村西公園では、利用者の意見を受けて施設の管理が改善され、安全性を重視した補修作業が行われている。</p> <p>佐原2丁目公園では、計画的な除草や人工芝設置により、美観が保たれ、市行事や大会の際には関係者と調整の上、円滑に受け入れていた。</p> <p>大津公園では、樹木剪定を内製化し費用削減を図るとともに、植栽の整備を行い、全ての利用者が快適に過ごせる環境が提供されている。</p>

	<p>はまゆう公園では、園内の柵の更新が計画的に行われ、状況に応じた柔軟な対応がされており、信頼性の高い管理が実施されている。</p> <p>根岸公園では、主に子どもが利用することを踏まえ、事故防止策を講じている。また、行事の受け入れにおいても地域と協力し、地域振興に努めていた。</p> <p>総じて、指定管理者は各公園で効率的かつ柔軟な運営を行い、安全性や地域貢献に配慮した管理を実施している。引き続き、市民が安心して利用できる環境が提供されることを期待する。</p>
11月	<p>不入斗公園では、除草や落葉の清掃などの基本的な維持管理業務が計画的に実施されている。また、市からの指示に迅速に対応し、柔軟性を持って作業を進めている。</p> <p>衣笠公園は、日常的な野球場の整備に加え、花壇に説明板を設置するなど、利用者へのサービス向上に積極的な工夫が施されていた。</p> <p>光の丘公園では、庭球場の人工芝補修作業が継続的に行われており、施設の老朽化を防ぎつつ、利用者の安全性にも配慮されている。さらに、地域振興の一環として、花植えを通じて地域住民との交流の場が設けられていた。</p> <p>西公園では、公園内設備の寿命を延ばすために、フェンスの塗装や部材の交換が行われており、長期的な視点での管理が実施されている。</p> <p>湘南国際村西公園では、廃材を再利用して施設の修繕や設備の製作が行われており、内製化によって費用を削減していた。</p> <p>佐原2丁目公園では、花壇の整備が好評を得ており、常に美しい花々が楽しめる環境が提供されている。また、腐食した設備に対しては迅速に対応しており、施設の老朽化を防ぐための積極的な取り組みが見られた。</p> <p>大津公園では、除草、落葉清掃、樹木剪定などの基本的な管理が十分に行われており、公園内の環境は常に清潔で整備されている。</p> <p>はまゆう公園では、通常管理業務に加え、イレギュラーな事態にも適切に対応しており、責任感のある管理が見受けられる。</p> <p>根岸公園では、地域の小学生に対して交通安全指導が行われるなど、施設の設置目的に則した地域貢献活動が実施されていた。</p> <p>総じて、基本的な維持管理が十分に行われているだけでなく、利用者の満足度を高めるための工夫や地域貢献活動が積極的に行われている。施設の老朽化対策やコスト削減の取り組みが見られる一方で、利用者からのフィードバックを重視し、柔軟で迅速な対応がなされていた。</p>
12月	<p>不入斗公園においては、各種設備の整備を計画的に進めるとともに、既存施設の延命化を意識した管理がなされていた。</p> <p>衣笠公園では、樹木剪定や設備補修といった日常業務を着実に実施しつ</p>

	<p>つ、冬季に向けた整備作業を計画的に開始している。</p> <p>光の丘公園においては、強風により庭球場の人工芝が剥がれる事象が発生したが、速やかな状況把握と復旧対応がなされており、これまでの管理経験を活かした柔軟かつ実効性の高い対応が図られている。</p> <p>西公園では、施設全体の美観や機能維持に配慮し、施設の塗装など細部にわたる業務についても適切に実施されていた。</p> <p>湘南国際村西公園においては、日常管理を継続するだけでなく、土留めの設置など追加で実施することが望ましい作業を自ら見出し、能動的に取り組んでいる。</p> <p>佐原二丁目公園では、継続的に施設の課題解消に向けた取り組みが行われており、利用環境の改善を積み重ねる姿勢が見受けられるなど、施設管理の質は高い水準にある。</p> <p>大津公園においては、折れ枝の撤去や野球場内の石回収など、安全性に十分配慮した管理が行われているほか、地元学校の見学への協力など、地域との連携を通じた地域振興にも取り組んでいた。</p> <p>はまゆう公園では、利用者を楽しませる独創的な工夫が随所に見られ、常に最良な管理状態を維持しようとする意識のもとで管理が行われている。</p> <p>根岸公園においては、利用状況や利用者からの問い合わせを踏まえ、利便性が向上するよう柔軟な対応が取られており、利用者視点を重視した管理が実践されていた。</p> <p>総じて、各公園の特性や利用状況を的確に捉え、安全性、利便性及び施設の持続性に配慮した管理を高い水準で継続している。</p>
1月	<p>不入斗公園においては、駐車場の白線再塗装やコンクリート補修などの基礎的な維持管理が十分に実施されているほか、必要に応じて専門業者への修繕委託発注を行うなど、状況に応じた適切な対応が図られている。</p> <p>衣笠公園では、冬季整備を計画的に実施するとともに、ベンチ等の塗装を行うことで施設全体の美観と機能の維持に努めており、来園者が快適に利用できる環境づくりが進められている。</p> <p>光の丘公園においては、庭球場周囲にアンツーカを敷設し、防草対策を講じるなど、維持管理作業の負担軽減を見据えた工夫がなされている。</p> <p>西公園では、腐食が進行している設備の補修を実施するとともに、ネットフェンス等の全面的な塗装を行うなど、施設の延命化に向けた取組が着実に進められている。</p> <p>湘南国際村西公園においては、多様な問い合わせに対し、内容を的確に把握したうえで適正な判断と対応を行っている。</p> <p>佐原2丁目公園では、利用者からの要望を取り入れた整備を実施するな</p>

	<p>ど、現場の声を反映した柔軟な対応が見受けられ、施設管理の質の高さがうかがえる。</p> <p>大津公園においては、日常管理を計画的に行うとともに、危険性を孕んでいると判断される施設については迅速に安全対策を講じており、安全確保を最優先とする姿勢が徹底されている。</p> <p>はまゆう公園では、廃材を活用した補修を数多く実施するなど、創意工夫により経費削減を図りつつ必要な機能を確保している点が評価できる。</p> <p>根岸公園においては、利用者である子どもの動向を日頃から確認し、改善すべき点に積極的に取り組むなど、利用実態を踏まえたきめ細かな管理が行われている。</p> <p>総じて、各公園の特性や利用状況を踏まえ、基礎的な維持管理の徹底、安全確保、延命化対策、さらには利用者ニーズへの柔軟な対応まで実施しており、安定した公園管理を継続している。</p>
2月	<p>不入斗公園においては、施設の老朽化や日常利用に伴う損耗に対し、こまめな補修対応が実施されている。また、また、注意看板の設置により、利用マナーの向上に努めている。</p> <p>衣笠公園では、冬季整備としてグラウンド全体に加え、ベンチや側溝といった細部に至るまで丁寧な清掃が行われており、利用者が快適に過ごせる環境が確保されている。</p> <p>光の丘公園においては、樹木管理や施設修繕が適切に実施されており、安全面への配慮が随所に見受けられる。</p> <p>西公園では、樹木剪定や塗装作業を内製化することにより、コスト削減と迅速な対応の両立が図られている。また、近隣施設との調整も円滑に進められている。</p> <p>湘南国際村西公園においては、細部にまで目を配り、必要に応じた補修や改善が実施されている。</p> <p>佐原2丁目公園では、利用団体からの意見を取り入れて実際の管理に反映させる姿勢が見られ、利用者との信頼関係を構築しながら運営を行っている。</p> <p>大津公園においては、精算機調整に伴い駐車場が利用できない状況においても、柔軟な対応がなされている。利用者の利便性を損なわないよう配慮した運営が実践されている。</p> <p>はまゆう公園では、他施設の事例を参考にするなど、管理の質向上に向けた意欲的な取り組みが見られる。また、近隣住民との調整においても丁寧な対応がなされており、地域との良好な関係性が維持されている。</p> <p>根岸公園においては、自転車や各種施設の補修に加え、樹木の安全度確認</p>

	<p>が実施されており、事故防止に向けた取り組みが着実に進められている。</p> <p>総じて、各公園においては日常的な維持管理から利用者対応、地域連携に至るまで、バランスの取れた管理運営が行われている。各施設の特性を踏まえた柔軟かつ丁寧な対応を継続している。</p>
3月	<p>不入斗公園では、近隣住民からの公園敷地内の樹木伐採に関する要望に速やかに対応し、丁寧な説明と報告を継続していました。</p> <p>衣笠公園では、植栽と樹木が丁寧に管理されており、景観向上に努めると共に、近隣住民の憩いの場として、安全確保を図っています。</p> <p>光の丘公園では、斜面裾部に防草シートを敷設することで、除草のコスト削減に取り組んでいました。また、時間外に発生した倒木について、市と速やかに連携して緊急対応を実施していました。</p> <p>西公園では、劣化した掲示物を修繕し、利用者の秩序維持に努めている点を確認しました。喫煙者・非喫煙者の双方が気持ちよく利用できるよう創意工夫がなされている点も評価できます。</p> <p>湘南国際村西公園では、遊歩道内の対象樹木にビニール紐等で目印を付け、伐採や剪定を計画的に実施するための準備が進められています。</p> <p>佐原2丁目公園では、ボールの視認性向上を目的として、野球場外周フェンスに黒色の防風ネットを設置するなど、利用者に配慮した対応が行われていました。</p> <p>大津公園では、トイレ内の衛生用品等の適切な管理・回収を実施するために、施錠可能な容器を自作の上設置し、利用者からの声に迅速に対応していました。</p> <p>はまゆう公園では、近隣住民の生活動線に配慮した除草、清掃、及び営巣樹木の管理がなされています。</p> <p>根岸公園では、公園内路面に進入方向や区分を大きく表示して動線を誘導し、子ども同士の接触等の防止につなげていました。</p> <p>総じて、除草及び樹木伐採の実施状況、利用者や近隣住民からの意見・要望への真摯な対応、安全性への配慮について、各公園ともに適切に管理が行われていました。今後も、これらの良好な取組を継続・発展させることで、利用者の満足度や安全性、そして公園の地域的価値のさらなる向上を期待します。</p>